

近未来技術等社会実装事業 事例集



平成31年3月

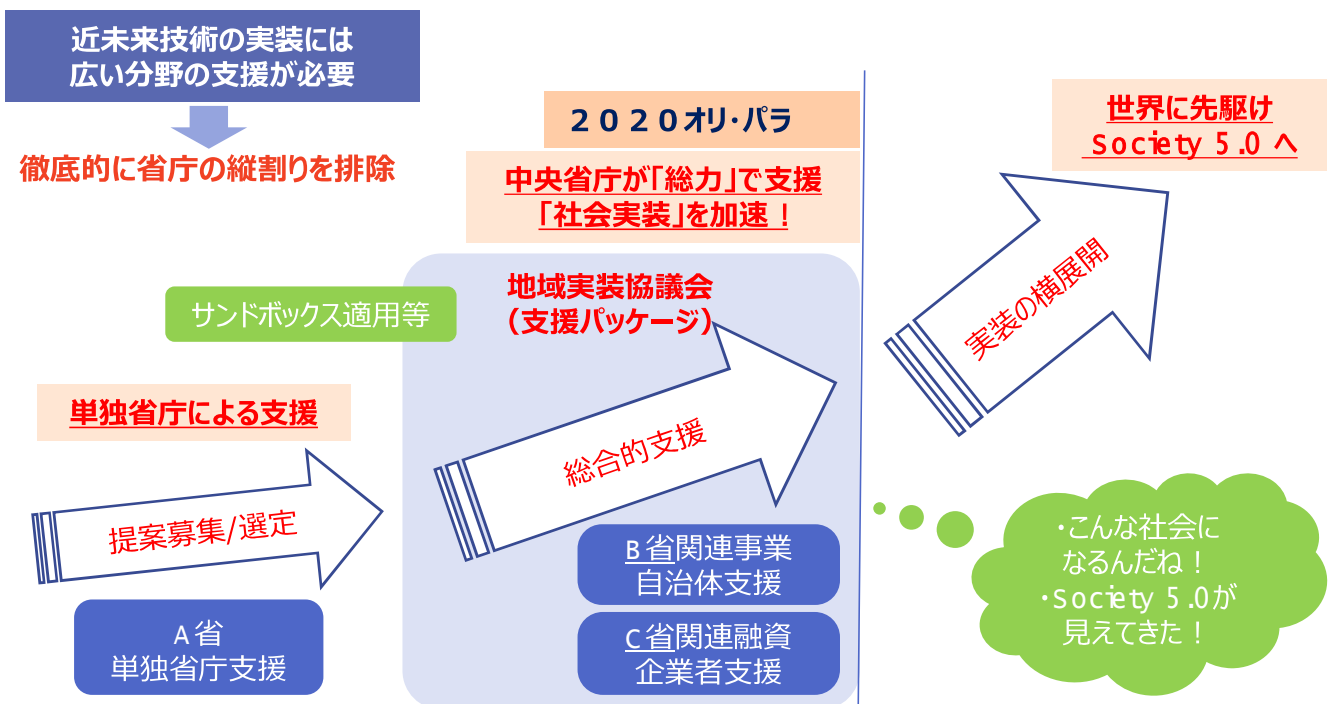
近未来技術実装関係省庁連絡会議

1 近未来技術等社会実装事業について

事業概要

- 国では、近未来技術の実装による新しい地方創生を目指し、地方創生の観点から革新的で、先導性と横展開可能性等の優れた提案について、各種交付金、補助金等の支援に加え、社会実装に向けた現地支援体制（地域実装協議会）を構築するなど、関係府省庁による総合的な支援を行っています。
- 近未来技術等を活用した地方創生に関する提案を地方公共団体から募集し、平成30年8月に14事業を選定・公表しました。

近未来技術等社会実装事業のイメージ



近未来技術等社会実装事業の支援体制

- 選定事業毎に、現地（地方公共団体）に地域実装協議会を組織し、社会実装に向けて必要な事項を検討
- 中央に省庁連絡会議を設置し、選定された取組について横断的・集中的に支援

「〇〇地域実装協議会」（事務局：地方公共団体）

都道府県、市町村、総合通信局、地方財務局、地方厚生局、地方農政局、経済産業局、
地方整備局、地方運輸局、事業者等（テーマに応じて構成）

<協議会の役割>

- (1) ワンストップ支援 （制度運用・技術的な助言）
- (2) 関連予算の整合的執行 （PDCA管理）
- (3) 事業間の総合的な調整 （即地的、個別的調整）
- (4) 関係者の定期的な会合 （改善点の特定等）

<現地支援責任者の選定>

- (5) テーマに応じて現地支援責任者を選定し、内閣府に併任

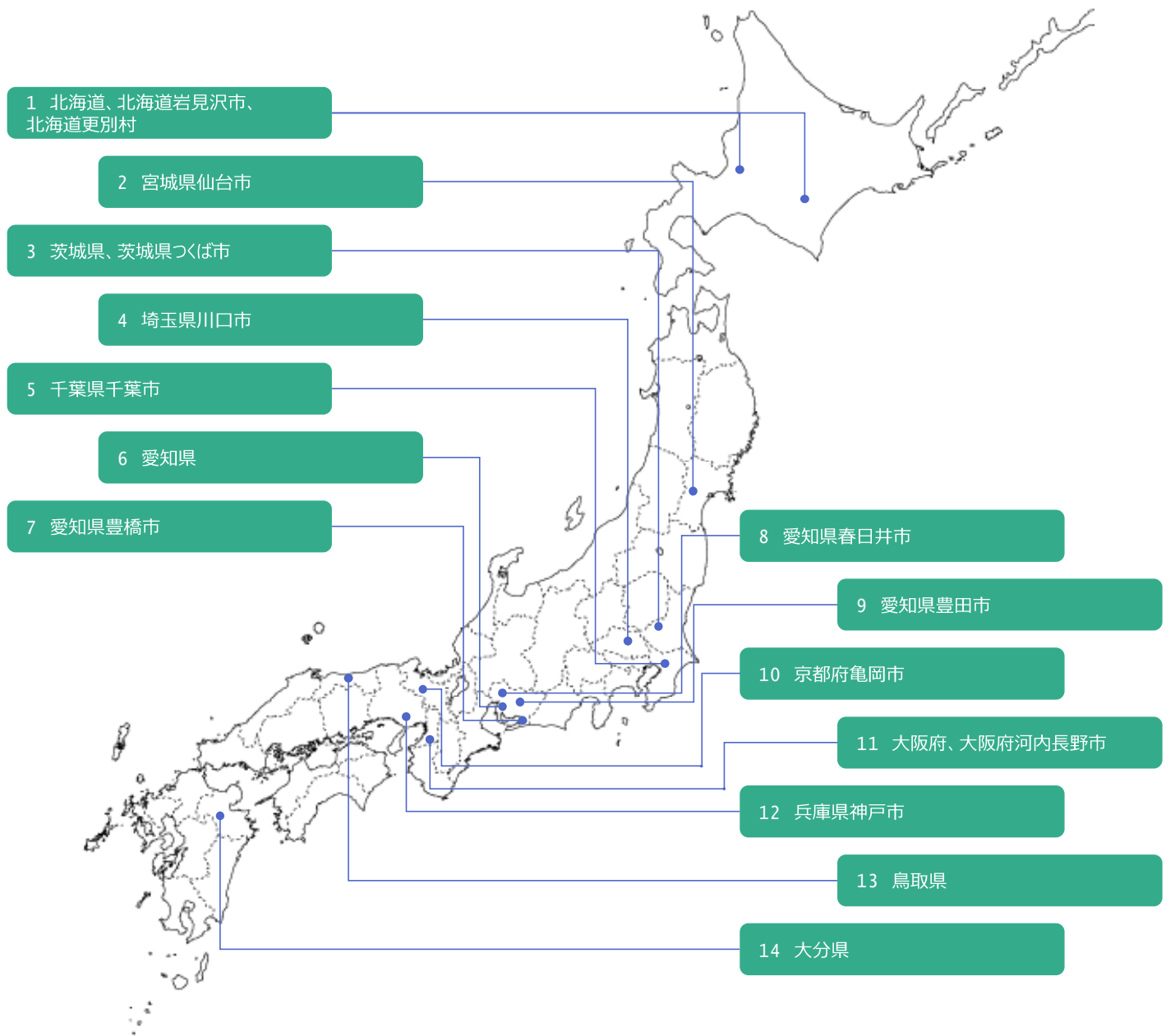
近未来技術実装関係省庁連絡会議（局長級）

内閣府、警察庁、金融庁、総務省、文部科学省、厚生労働省、
農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省の地方創生関連部局

幹事会（課長級）

1 近未来技術等社会実装事業について

平成30年度近未来技術等社会実装事業選定事業



No.	地方公共団体名	事業名
1	北海道、北海道岩見沢市、北海道更別村	世界トップレベルの「スマート一次産業」の実現に向けた実証フィールド形成による地域創生
2	宮城県仙台市	防災・減災分野におけるドローン活用仙台モデル構築事業
3	茨城県、茨城県つくば市	高齢社会の課題を解決する近未来技術（Society5.0）社会実装（自動走行、農業、医療、防災）
4	埼玉県川口市	先端技術体験がもたらす地域振興と人材育成および公共交通不便地域の解消
5	千葉県千葉市	幕張新都心の中核とした近未来技術等社会実装によるユニバーサル未来社会の実現
6	愛知県	「産業首都あいち」が生ま出す近未来技術集積・社会実装プロジェクト
7	愛知県豊橋市	近未来技術等を活用した「AIケアシティ」形成事業
8	愛知県春日井市	高蔵寺ニューモビリティタウン構想事業
9	愛知県豊田市	様々な生活シーンに対応し、社会インフラと協調する、先進モビリティ活用事業
10	京都府亀岡市	亀岡アクティブライフに向けた近未来技術実装事業
11	大阪府、大阪府河内長野市	少子高齢化社会における自動運転技術を活用した新たな移動サービスの創出と健康寿命の延伸～社会保障費等の抑制による持続的なまちの発展をめざして～
12	兵庫県神戸市	地域に活力を与える地域交通IoTモデル構築事業 -神戸市における自動運転技術を活用した住み継がれるまちの実現-
13	鳥取県	インフラ情報・管理技術を活用した地域安全マネジメントの展開
14	大分県	遠隔ロボットアバターを通じた世界最先端地方創生モデルの実現

健康寿命	移動革命	カーライフーン
まちづくり	FinTech	SIP等

自動運転

事業名

先端技術体験がもたらす地域振興と 人材育成および公共交通不便地域の解消

事業概要

○自動運転バスによる地域交通アクセスの改善

- 自動運転バス実証走行の実施、課題整理とその対応策の検討
 - 鳩ヶ谷駅 - SK IPシティ間における自動運転バスの走行
 - 自動運転バスの社会実装に向けた課題抽出
- パーソナルモビリティ (PM) 走行の実施
 - バス停までの移動に適するPM走行の実施
 - PM自動運転機能等における課題抽出
 - 乗車者評価の取得による社会実装に向けての要件を整理



自動運転バス想定車両

○人材育成と地域振興

- 市立高等学校等との連携による将来の人材育成
 - 川口市立高等学校での人材育成
 - 科学館での企画展示の実施
- 自動運転バス走行による関係人口の増加による地域振興



SK IPシティ

目指す将来像・地域課題

目指すべき 将来像

- SK IPシティ (映像関連施設の集積地) 周辺地区のアクセス性向上等による地域活性化
- 隣接する川口市立高等学校の理数科教育との連携等による将来を担う人材の育成
- 公共交通機関が充実した「魅力あるまち」「住み続けたいまち」の実現

解決すべき 地域課題

- SK IPシティおよび周辺区域の交通アクセス性の課題
- バス運転手不足

現在の取組状況

自動運転バス想定ルート^①の検討

- 鳩ヶ谷駅⇔SK IPシティを結ぶルートの検討
- 走行実施に向けた関係機関との協議等

PM^②走行の検討

- SK IPシティでの走行ルートの検討
- 走行実施に向けた関係機関との協議等

高度理数教育等との連携方針の検討

- 川口市立高等学校での人材育成：課題研究型授業等で、大学・研究機関と連携した教育の実施
- 科学館での人材育成：自動運転の仕組みを学ぶ企画展示や試乗等の実施



自動運転バス想定ルート